こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956－0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL（0250）38－2234
FAX（0250）38－3041
編集 公民館報編集委員会

小須戸の若き挑戦者たち

～２人の横山選手に聞きました～

今回は小須戸地区出身の若き挑戦者、プロ野球阪神の横山龍之介投手と全国都道府県対抗女子駅伝等で活躍している横山みわ（小須戸中三年）さんに今後の抱負などについてインタビューをしました。

目標を見失わず努力

横山龍之介 投手

―今年の目標を教えて下さい。また、その達成のために必要なことがありますか。

「一軍昇格。どうやったら昇格できるのか考えながら練習に取り組む」

―新社会人として、決意などがありましたら教えて下さい。

「自分の目標を見失わずに努力すること」

―プロの世界は、入団する前に想像していたイメージと比較してどうでしたか。

「想像していたとおり、思うようにはいかない世界。すべて結果次第の世界」

―ストレス解消法が、あったら教えて下さい。

「買い物」

―『プロの世界はとても厳しい』と言われますが、どんな印象ですか。

「結果を残さないと生き残れない」

―逆にプロ野球選手になって、喜びや充実感を感じる時はどんなときですか。

「仕事が好きだということ」

―辛い時や苦しい時の心の支えはなんですか。

「やるしかないという気持ち」

―一日の練習量はどの位でしょうか。

「午前十時～午後四時」

―プロの世界に入って、感動したことは。

「ファームの試合で清原選手と対戦したこと」

―久々に地元に帰省して、感じたことは。

「期待されていることがわかる」

―最後に地元のファンにメッセージをお願いします。

「三年目ということで一、二年目の経験を生かして一軍に昇格できるようにがんばります」

さらなる活躍を!!期待しています。横山投手

勝つことだけを考え力走

横山みわさん

―走り始めた（陸上を始めた）きっかけは。

「中学校に入学する時、先輩に誘われたからです」

―どうすれば早く走れるようになるのですか。

「よく分かりませんが、コーチに言われたことをやってきました」

―将来も陸上を続けますか。

「まだ分かりません」

―尊敬する（目指したい）選手はいますか。

「去年のオリンピックに出場した、陸上選手の松宮隆行さんです」

―走るために気を付けていることは。

「食事や体調管理です」

―体重制限はしていますか。

「しています」

―大会前にすることは（げんかつぎなど）。

「後輩からもらったお守りを走る前にユニフォームに付けます。これをつけて走ると良い結果が出せるので」

―今後の目標は。

「インターハイに出場し、上位を狙います。国体にも出場できるよう頑張ります」

―陸上をされていますが、得意な種目は何だと思いますか。

「八百Mや三千Mだと思います」

―走っている時は何を考えていますか。

「勝つことだけを考えています」

―趣味はありますか。

「読書です」

―走っていて、よかったことは。（また、その逆は）

「きつい練習は大変でしたが、大会で結果が出せたり、たくさんの友達が出来たことです」

―リフレッシュ方法と体調管理は。

「体調管理は好き嫌いせず何でも食べること。規則正しく生活することです」

横山龍之介投手と横山みわさんの取材を終えて

以前取材をさせてもらった時のこと、横山投手は「どんなことでも目標をもって実践してみることが大事です」。横山みわさんは「いつも小さな目標と中位の目標と大きな目標をもちながら練習しています」とお互いに共通するキラッと光るメッセージを聞きました。

私達も二人の並々ならぬ陰での努力や向上心の姿勢を自分自信の目標に置き換えて、明日からと言わず、今からでも明るく元気にそして前向きに過ごしていきたいものです。

ちょっと一言

関川 美咲さん

充実していた高校生活

私はこの一年間生徒会役員として活動してきました。蒼丘祭や体育祭はもちろんですが、蒼丘の里の草取りボランティアや募金活動も行いました。特に蒼丘の里の草取りボランティアは年に二回行っていて、毎回参加者が多く、少しは役に立っていると実感できる活動なのでこれからも後輩達に続けていってもらいたいと思います。その他にも、今後はもっと地域の方々と関われるような活動などを取り入れていき、新しいことにチャレンジして欲しいです。

生徒会での一年間は楽しいこともたくさんありましたが、大変なこともありました。ですが仲間に支えられたおかげで様々な問題を乗りこえられたのだと思います。私は今年でこの新津南高校を卒業します。卒業してからは決して楽しいことばかりではないと思いますが、高校生活で得たことを大切にして、進学先や社会で立派に活躍していきたいです。

小須戸地区公民館 臨時職員募集のお知らせ

募集人数	１人
職務内容	図書室勤務 …図書の整理・貸し出し業務
勤務形態	１日６時間、週６日勤務、 （毎週土・日の勤務あり）
勤務時間	平　日:10時～17時 〔木曜は休日〕 土・日:９時～16時
応募資格	60歳未満で書籍(本)に興味、関心のある人
雇用期間	４月１日から１年間
試験内容	書類選考と面接

申し込み　３月５日木曜(必着)までに市販の履歴書に志望動機を明記し、直接または郵送（〒956-0101　秋葉区小須戸117番地）で小須戸地区公民館(☎0250-38-2234)へ

平成20年「文芸あきは」川柳部門 優秀賞受賞

能登としお(小須戸)さん

仏にも母にも見えた座禅草
一線を引けば優しい風が吹く
共通の秘密を持って仲が良い
抱擁の腕が覚えていた背中
労りの一筆箋で謎が解け

選者評　**大野 風太郎氏**

平易な語句でよく表現したと感じ入った。過去にも入賞を得ていると知って、次回には最優秀賞を是非獲得してほしいと強く期待を持った次第である。（文芸あきは第２号から一部抜粋）

～ど肝を抜かれる、おもしろさ～ 小須戸地区公民館 文化講演会

世界をまたにかけて、活躍されている天野さんをお招きします。ジャングルなどでの貴重な冒険的な実体験を踏まえた大自然の写真スライドを次々と上映しながら自然環境の大切さを熱く語るあっという間の90分間です。

なお、今回の講演会はお子さんから大人まで幅広い年齢層の方々から、お楽しみいただける内容となっています。ぜひ、ご家族連れでも、お越しください。

テーマ　「アマゾンの大自然から誰も知らない佐渡へ」
講　師　天野（あまの）　尚（たかし）さん（写真家）
日　時　３月22日(日)　午後１時30分～３時。開場は午後１時
会　場　小須戸地区公民館〔３階・ホール〕秋葉区小須戸117
定　員　300名(先着順)　申込み不要・入場無料
問合せ　小須戸地区公民館　☎0250-38-2234
主　催　小須戸地区公民館・小須戸文化協会

天野　尚（あまの・たかし）プロフィール

1954年、新潟市（旧巻町）生まれ。
アマゾンやアフリカなどの熱帯雨林を探検し自然の風景を撮影する写真家。熱帯の自然を写真に撮るだけでなくこれらの雄大な大自然からもらったイメージを水槽の中に魚や水草・岩などで表現する芸術「ネイチャーアクアリウム」の創始者でもある。
株式会社アクアデザインアマノ社長。

秋葉区役所税務課からのお知らせ

市・県民税の申告が始まります。

小須戸出張所（受付期間以外は秋葉区役所税務課をご利用ください。）
受付期間　２月24日(火)～３月２日(月)　※土、日曜日を除く
受付時間　９:00～11:30　13:00～16:00（12:00～13:00は休み）

秋葉区役所税務課
申告期間　２月16日(月)～３月16日(月)　※土、日曜日を除く
受付時間　８:30～11:30　13:00～16:30（12:00～13:00は休み）

問い合わせ先　秋葉区役所税務課　☎25-5311

こすど花だより

「雪割草展」
日時　２月７日(土)、８日(日)～３月14日(土)、15日(日)
毎週土日のみ開催。午前９時～午後５時
会場　うららこすど

「日本ボケ展」
日時　３月６日(金)～３月15日(日)　午前９時～午後５時。
ただし、最終日は午後４時まで。
会場　うららこすど
※両イベントとも、お問合せは「うららこすど」まで。☎0250-38-5430

エフエム新津　秋葉区の情報もりだくさん
ラジオチャット FM76.1MHZ
TEL0250-23-5000/FAX0250-23-5100/メール mail@chat761.com
ホームページも見てね！http://www.chat761.com/

やっぱり絵が描きたくなるんさ

～竜玄出身の洋画家紹介～

先月、八十五歳の誕生日を迎えられた中村宏さん。（現在は新潟市北区在住）

現在も風景を題材に好きな絵を描き続け人生を楽しんでおられる地元出身の大先輩にインタビューしてみました。

―普段はどんな生活をされているのですか？

「（つれあいと共に）お互い歳を取っていますのでお互いの領域を侵さぬ様、趣味を中心に生活しております」

―健康法や注意されている事などありましたら教えてください。

「人間歩く事の大切さを痛感しております」

―画家になったいきさつ、経緯をお聞かせ下さい。

「小さい時から絵を描くことが好きでしたが四十歳になり動機に恵まれました」

―二十代まで小須戸に住んでいたそうですが、忘れられない懐かしい思い出話があったら教えてください。

お元気で何よりです。中村宏さん

「夏の暑い日に川に入って魚とりに熱中した事が思い出されます」

―どうすれば、生涯にわたって制作活動（趣味）を続ける事ができますか。

「趣味はその人の生きがいです。日々多少の進歩がなくては継続出来ないと思います」

―現在はどのような心境で絵を描き続けているのでしょうか。

「趣味はいずれも同じです。描く事の楽しみを感じています」

―小須戸を離れて豊栄に移り住んで早五十年。現在故郷はどんな存在ですか。

「町がきれいで気持ち良かったです。何か誇りのようなものを感じました」

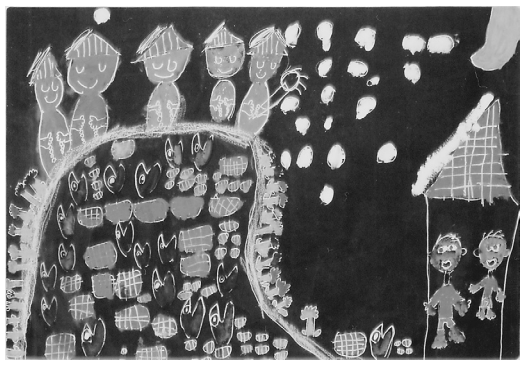
「県ジュニア展」入選おめでとう(1)

～感性キラリ、個性豊かに～

優秀賞　小学校２年の部

「大ばん小ばんがザックザク」

戸田　武努さん（舟戸）
矢代田小学校２年

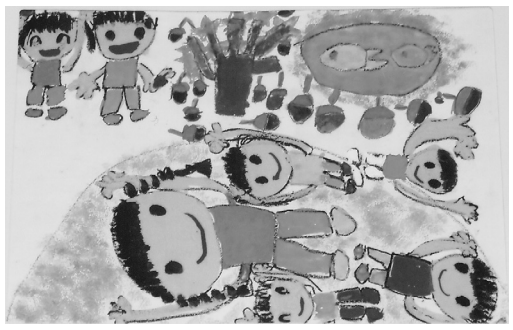


かさこじぞうの話の絵をかきました。
かさこじぞうが少し苦労したけど、がんばってかきました。

奨励賞　４歳児の部

「うわぁーめがまわるー」

あおき　のあさん
小須戸幼稚園



遠足で植物園に行った時に、しばふの坂で転がっている所を描きました。

奨励賞　３歳児の部

「ぶどうがり」

はたなか　はるねさん
（松ヶ丘）
小須戸幼稚園

はるねとははとちちがぶどうがりしているの
「おっきいぶどうとりたいな～」

奨励賞　小学校１年の部

「くじらぐも」

吉田　桂さん
（矢代田）
矢代田小学校１年

くじらぐもに乗って街の上を楽しそうに飛んでいる様子を書きました。そして綿で雲をイメージして付けたのがポイントです。

催し物ご案内

◎公民館レコード鑑賞会

前回（九月に）行われた時は、思いのほか好評でした。どうぞ気楽に、ご参加を。

日時　三月七日(土)午後七時半～
会場　小須戸地区公民館(三階ホール)
内容　おしゃべりと音楽を楽しむ
参加費　二百円(お茶とクッキー付)
持ち物　聴きたいレコードのある方は、ご持参下さい。
問合せ　小須戸地区公民館
☎３８―２２３４

◎初心者レカンフラワー教室

レカン（麗乾）とは、フランス語で『宝石箱』という意味です。花を自然な色のまま立体的に乾燥させ、いつまでも咲き続けるフレームアート。

この機会に自分だけの花の宝石箱を作ってみませんか。

日時　三月七日(土)・十四日(土)
午前九時半～十二時
内容　一回目「ミニBOX」作り
二回目「正方BOX」作り
講師　笠折明美さん（秋葉区古田）
レカンフラワーインストラクター
対象　どなたでも【定員二十名】
持ち物　普通のハサミ、ゴミ袋（レジ袋の小）、ウェットティッシュ
参加費　三千円(二回分の材料代)
申込み　二月二十二日(日)までに小須戸地区公民館へ　☎３８―２２３４

「レカンフラワー」の完成図

◎おはなしの世界へ

日時　三月二十一日(土)
午前十時半～十一時
会場　小須戸地区公民館
読み手　おはなしぽけっと
主催　小須戸地区公民館

小須戸吹奏楽団『第5回演奏会』

今回は、昭和の曲、平成の曲、時代が変わっても口ずさんでしまう曲…等演奏したいと思います。どうぞ、ご来場下さい。

日時　３月１日(日)
開場午後１時半
開演午後２時
会場　小須戸地区公民館〔３階ホール〕
内容　山口百恵メドレー
パイレーツオブカリビアン
日本愛唱歌集　など
他　クラリネットアンサンブル

あの感動が再び公民館で

入場無料

蒼丘展（新津南高校の生徒作品）

奨励賞「天体観測」
多賀　萌衣実さん（絵画）

昨年の夏、星を見に行った時に描いた絵です。賞を頂くとは思わなかったので、とてもうれしかったです。

シリーズ「今、子どもたちは」(149)

楽しかったユニホッケー

矢代田ひまわりクラブ
土田　颯汰（小二）

こすど小学校についてからまずうちばきにかえて体育館に行ってにもつをおろしました。

男の人（公民館の職員）が１れつにならんでと言ってたいそうをしましょうと言いました。

たいそうをしてからチームを作ってみず色チームでした。

しあいがはじまったら０たい０でひきわけでした。

つぎに２かいせんがはじまりました。

２かいせんは２たい０でまけてしまいました。

つぎに時間がなかったのでさいごにしました。

さいごはひきわけでした。

そして男の人（公民館長）が何いか書きました。ぼくたちは４いでした。

ユニホッケーでピンクレンジャ（学童保育の指導員チーム）とたたかってまけてくやしかったです。

ユニホッケーとはアイスホッケーの室内版競技です。

文芸欄

句

三月はやパンが飛びだすトースター　関根紀男
老人の集ふ館（やかた）や実南天　井本マツ子
喜寿の夫健（すこ）やかなりて鏡割　風間幸子
落葉掃く姉（あね）さんかぶりに赤い帯　中野太浪
吹きぬけてゆく風ばかり枯蓮田　五十嵐香月
俎板（まないた）に鯉乗せられて年の市　熊倉ひろむ

俳

「ありがとう新潟」を弾く十二月　佐久間久子
我が家は村のしんがり実南天　丸山栄子
脱ぐ仕草だけの挨拶冬帽子　渡辺信子
夕暮れの道歩みきて金木犀
香りに気付きしばしたたずむ　大森美恵子

短歌

大口を鉤に吊るされ鮟鱇が
はじめて気づく自分の重さ　坂井隆思
写メールで孫がちょこちょこ逢いに来る　高橋ただし
パソコンが打てず世間を狭く生き　保科志枝
真心が届け祝のEメール　小林みのる
パソコンを熟して文字の書けぬ孫　平山あきら

川柳（題：パソコン）

見に来てね

（その１）
中村宏さんより、当公民館へ大きな油絵の寄贈がありました。現在、公民館の１階ロビーに展示してあります。

（その２）公民館ロビー展《切り絵》
展示期間　現在開催中～２月末日まで
展示内容　切り絵、正月飾り等
展示団体　花と緑と切り絵

（その３）スリッパ卓球教室にテレビ取材
町の元気を紹介します。あなたも奮ってご参加ください。
収録（予定）日時　２月17日(火)　午後７時半～９時
会場　小須戸体育館